

**Sila と SIS インターナショナルが、
米国消費者の電気自動車購入行動の研究に関する調査結果を発表**

消費者が最も気にするのはバッテリー技術 - 89%がバッテリー性能を最も重要視しており、75%がより良いバッテリーのためならもっとお金を払ってもいいと回答。

カリフォルニア州アラメダ、2023年4月4日 – 次世代電池材料メーカーの Sila は、SIS International と共同で、EV 購入に関する最近の調査結果をまとめたホワイトペーパーを発表しました：[“米国消費者インサイト: EV 購入検討におけるバッテリー技術の役割。”](#)

EV 消費者を対象とした調査では、9割近くが、バッテリー性能を高める技術を搭載した EV を、自動運転機能を含む他の技術強化や豪華装備よりも価値があると見ています。また、75%の調査対象者は、より良いバッテリー、特に遠くまで走れることに対して、より多くのお金を払うことを望んでおり、アップグレードされたプレミアム機能としても、より長い航続距離を最優先事項として挙げています。

Sila は、消費者の EV 購入の検討状況、運転行動、購入の障壁と動機、バッテリー性能に果たすテクノロジーの役割に関する認識レベル、最も重要なバッテリー性能指標、およびバッテリー性能向上に対する消費者の支払い意欲をよりよく理解するために、[SIS International](#) に調査を依頼しました。全米の都市と郊外に住む消費者、1,000人の成人が調査に参加しました。サンプルの50%がEVを1台所有しており、残りの50%は近い将来EVを購入する予定です。

各州では、EV普及のための新たな目標、ガソリンのみを燃料とする自動車の販売の段階的廃止、ゼロ・エミッション車の新基準の導入などが行われています。このような新しい規制により、消費者は、特に、本調査で挙げられたEV普及の主な障壁である航続距離の不安、充電インフラ、車両性能、コストに業界がどのように対処するのかについて調べることになります。

「あらゆる価格帯のEVが市場に出回る中、自動車メーカーは、最も本質的なことであるバッテリーを正しく理解する代わりに、話題性の高いオプション機能に焦点を当てて購入者を惹きつけようとしています。この調査が示すように、消費者は、電気自動車に乗り換えたときに、自分の車が長距離を確実に走れるという確信を持ちたいのです」と、Silaの共同設立者兼CEOのGene Berdichevskyは述べています。

電池技術の頂点に君臨

Silaの調査によると、すべての消費者セグメントにおいて、バッテリー技術がEV購入の主要な検討事項であることがわかりました。実際に、75%の回答者が航続距離延長バッテリーや急速充電バッテリーにお金を払ったことがあるか、払うつもりであることがわかりました。

- **どこまで走れるのか**：79%の回答者が、充電時間、豪華装備などの技術、トータルコストよりもバッテリー航続距離を重視しています。

- **コストよりも性能を：**消費者は、バッテリー性能の向上のためなら 13,000 ドル以上を支払ってもいいと思っています（単体のアップグレード製品として）。
- **サブスクリプションモデル：**消費者は、より良いバッテリーのためのサブスクリプションモデルに寛容であり、航続距離の延長のためなら毎月 200 ドルから 250 ドルもの金額を支払ってもいいと思っています。

グリーンマニュファクチャリングを米国で実現する

消費者は、環境に配慮している企業だけでなく、米国で製品を製造している企業に注目しているのです。

- **グリーン化する：**86%が温室効果ガス排出量や環境への影響を EV 購入の判断材料としていると回答しています。
- **材料を調達する：**69%が、リチウムやグラファイトなどの原材料と、これらの原材料を採掘する際の排出量が、EV 購入の判断材料になると答えています。
- **米国で製造：**ほとんどの調査参加者は、米国で調達された材料や米国で製造された電池に対して、より高い金額（平均 10~15%）を支払ってもいいと思っています。

Sila は本日、自動車メーカーが EV プラットフォーム全体のバッテリー性能を向上させることを可能にする、大量生産に対応した画期的な負極材「Titan Silicon」の提供を開始したことも発表しました。Titan Silicon は、EV 走行距離の 20%向上と充電時間の大幅な短縮を実現する高性能なナノコンポジットシリコン負極材です。自動車メーカーのメルセデス・ベンツは、この 10 年間の半ばに発売予定の G クラスを皮切りに、高級電気自動車に Titan Silicon を搭載する予定です。

Sila について

2011 年に設立された Sila は、世界のクリーンエネルギーへの移行を促進することを使命とする次世代電池材料企業です。Sila のナノコンポジットシリコン「Titan Silicon」は、大量生産に適した設計で、業界をリードする性能向上を実現し、自動車の航続距離の 20%向上と EV 充電時間の大幅な短縮に貢献しています。Sila は、フィットネストラッカー「WHOOP 4.0」などを提供する、現在の市場で実証済みの唯一の次世代素材メーカーです。この 10 年間の半ばまでには、G クラスシリーズを皮切りに、メルセデス・ベンツの車にも Sila の素材が採用される予定です。Sila は、クリーンエネルギー生産における米国のリーダーシップにコミットし、米国エネルギー省から 1 億ドルの助成金を受けたワシントン州モーゼスレイクの施設で、世界規模で製造する予定です。

SIS の概要

SIS International Research 社は、包括的なリサーチサービスと情報の戦略的分析を提供するグローバルなマーケットリサーチおよびマーケット情報企業です。世界 120 カ国以上でリサーチやコンサルティングを実施し、世界で最も影響力のある多くの組織にサービスを提供しています。SIS は、多様な業界の専門家や世界的に著名な研究者・アナリストからなるグローバルチームとともに、企業が市場機会を特定・活用し、潜在能力を最大限に発見し、グローバル経済をナビゲートできるよう導いています。SIS は真のグローバル企業として、スペイン語、中国標準語、日本語、フランス語、ドイツ語などの多言語によ

る採用、クライアントサービス、モデレーション、分析を提供しています。

連絡先

Hannah Williams

Sila 向け SutherlandGold

sila@sutherlandgold.com